

議長に 瀧澤正之氏 副議長に 中村 正氏



議長 瀧澤 正之氏



副議長 中村 正氏

12月定例町議会で議長および副議長が改選されました。議長には瀧澤正之氏(69歳・南横川)が、副議長には

中村正氏(58歳・金谷郷)が選出されました。瀧澤議長は、平成11年12月に初当選、現在2期目。この間、議会副議長、総務常任委員会委員長、環境対策特別委員会委員長などを歴任されています。

市町村合併に 関する情報



第1回千葉県市町村合併推進審議会が開催

中村副議長は、平成7年12月に初当選、現在3期目。この間、総務常任委員会委員長、文教福祉常任委員会委員長などを歴任されています。

市町村合併に関する各種の特例措置を定めた「市町村合併の特例に関する法律」は、平成17年3月末で失効し、いわゆる「平成の大合併」は一つの区切りがついたといえます。

平成17年4月からは今後5年間の時限法となる「市町村の合併の特例等に関する法律(合併新法)」が施行され、合併新法では県が従来にも増して合併に対し重要な役割を果

たすこととなりました。国が合併を推進するための基本指針を策定し、県はその基本指針に基づき、市町村の合併の推進に関する構想を策定するよう定められています。基本指針では構想を定めるための基準として、構想対象市町村の考え方が次のとおり示されています。①生活圏域を踏まえた行政区域の形成を図ることが望ましい市町村

山武医療圏で初の 病院機能評価の認定証を取得!

国保大網病院

大網病院が、(財)日本医療機能評価機構の病院機能評価認定通知を12月2日付けで受けました。

評価の種類は、『一般病院(100床以上200床未満)』で、評価項目は540項目に渡る審査基準となつていきます。この認定は、患者の方々や地域住民の方々が安心して選べる一定水準以上の医療機能を持つ病院という事になります。



病院機能評価とは?

現在まで、全国で約1800病院(全病院の約20%)、県内では46病院が認定されており、山武医療圏では、大網病院が最初の認定となります。

医療過疎が指摘されている山武地域ですが、今後とも基本理念に基づいて地域

病院の機能について、第三者機関が中立的に評価を行うものです。1995年に旧厚生省、日本医師会が中心とな

り医療に関する日本唯一の中立審査機関として、(財)日本医療機能評価機構が設立されました。日本医療機能評価機構では、次の評価をしています。

- ①病院組織の運営と地域における役割
- ②患者の権利と安全の確保
- ③療養環境と患者サービス
- ④診療の質の確保
- ⑤看護の適切な提供
- ⑥病院運営管理の合理性

認定は病院を選ぶひとつの目安

これは、全国基準の項目を満たす評価を受けたものであり、患者の方々安心して病院を選べるひとつの目安となるものです。

大網病院では、平成15年12月より取り組みを開始し、業務改善・組織改革等を進め、認定されました。

大網病院 ☎(72)1121

各種表彰

各界で活躍された次の方々、その功績が認められ、表彰されました(敬称略)。

- 更生保護功勞 関東地方更生保護委員会委員長 北奥 弘(南今泉)
- 関東地方保護司連盟会長 彰 吉田博子(小中)
- 千葉保健観察所長感謝状 積田 向(金谷郷)
- 社会教育功勞 千葉県社会教育委員連絡協議会社会教育功勞表彰 小倉利昭(南横川)
- 齋藤 猛(柳橋)
- 山武地方社会教育功勞表彰 曾根弘子(大網)
- 大網白里町社会教育委員会 表彰 市原正夫(多古町)
- 宇津木敏明(千葉市中央区)
- 大塚健子(北飯塚)

税務功勞 東金税務署長表彰 青山三子(富田)

- 中西 隆(市原市)
- 東金税務署長感謝状 石井恒徳(仏島)
- 四之宮由己(四天木甲)
- 青色申告制度施行五十五周年記念東金税務署長感謝状 河野立夫(大網)
- 山武郡市納税貯蓄組合連合会長感謝状 今井正江(経田)
- 中学生の「税についての作文」 全国納税貯蓄連合会会長賞 百瀬光志(増穂中2年)
- 食品衛生功勞 千葉県知事表彰 上代喜一(北今泉)
- (社)千葉県食品衛生協会会長 彰 内山英雄(南今泉)
- (社)千葉県食品衛生協会会長 彰 彰 食品衛生優良施設 旅館エンチ荘(花澤昇・南今泉)

大網病院だより①6

外来担当医師一覧表 (1月4日から)

科目	曜日	月	火	水	木	金
内科		橋本	高梨	高梨	橋本	高梨
		鈴木	土屋	橋本	鈴木	橋本
		千葉大医師(糖尿病)	千葉大医師(神経内科)	土屋	千葉大医師(呼吸器内科)	-
外科		志村	板橋	志村	古谷	中村
		板橋	中村	-	-	-
整形外科		豊田	宗藤	豊田(1:3-5週) 宗藤(2:4週)	宗藤	豊田
		豊田	宗藤	豊田(1:3-5週) 宗藤(2:4週)	宗藤	豊田
リハビリテーション科		豊田	宗藤	宗藤	宗藤	豊田
消化器科		志村	高梨・土屋	古谷	鈴木	志村
眼科 ※受付は11時まで		千葉大医師	-	千葉大医師	-	千葉大医師
耳鼻咽喉科 ※診察は13時30分から		-	-	千葉大医師	-	-
皮膚科		-	千葉大医師	-	田辺(第1週のみ)	東邦大医師

大網病院 ☎(72)1121

栄養士だより④6

「冬の食生活」～寒さと風邪から体を守ろう～

寒くなってくると、体を動かす機会が少なくなる一方で、食生活が乱れがちになります。食事のバランスが偏って、体調を崩さないように気を付けましょう。

冬は、スープやみそ汁など、体が温まる料理を1日に1～2回はメニューに取り入れるとよいでしょう。

また、野菜がたくさん入った鍋物や煮込み料理も栄養バランスのよい健康食としてお勧めです。鍋物などでは具はもちろんのこと、食材のうまみと栄養分が汁にたっぷり溶け出しているの、汁からビタミンも摂取でき、風邪に負けない抵抗力をつけることができます。

そのほかに、規則正しく食事をとる、主食・副菜・主菜をそろえてバランスよく食べる、旬の冬野菜を食べて体を温める、ということも必要なことです。健康な食生活で冬を快適に過ごしましょう。



健康福祉課健康指導係 ☎(72)8321